

会長挨拶

皆様、月日の立つのは早いもので今年も半分目の月になってしまいました。

4月にはサンフランシスコ日系人の最大のお祭りサンフランシスコ桜祭りがあり、我々日米会もアイスクリームとみたらし団子のフードブースを出し、お茶室では桜祭り茶の湯を催して貢献することが出来ました。会員皆様のご協力ありがとうございました。特にアイスクリーム・団子販売には千石委員長を始め森川理事に多大のご協力を戴きました。桜祭り茶の湯ではティー・ソサエティの表千家・裏千家の皆様のご協力を得て盛大におもてなしが出来ましたこと、お礼を申し上げます。5月には例年の如く松本梅嶺先生の三味線と尺八の公演がありました。6月には日本町関係者を始め日系団体の方々をお招きして親睦茶話会を我がお茶室「観桑庵」で行いました。7月には毎年恒例の「納涼茶会」を予定しております。会員皆様のご参加をお待ちしております。

このように色々の行事を予定しておりますのでいつでも日米会館にお顔をお見せくださること、お願いいたします。

北加日米会会長 西沢ジョン

第46回小学生日本語お話大会

北加日米会、北加日本語教師会ならびに在サンフランシスコ日本国総領事館の共催で、『第46回小学生日本語お話大会』(46th Annual Japanese Speech Contest for Elementary School Students)が、3月4日(日)にサンフランシスコ・ジャパントウンのJapanese Cultural and Community Center of Northern California (JCCNC)で開催されました。当日は、前日まで吹き荒れていた春の嵐も嘘のように過ぎ去って、穏やかな一日となりました。ベイエリアの9校(American International Montessori School, Clarendon JBBP Elementary School, eLoha Japanese School, Kinmon Gakuen, Little Angeles Japanese School, Pine Japanese Language Afterschool, Rosa Parks JBBP Elementary School, Sakura Gakuen, San Mateo Nippon-Gakuen)から参加した40名の小学生が、心温まるお

話、大好きな行事、自然への関心、将来の夢、家族、日常生活など、さまざまなお話を写真などのプロップを用いながら身振り手振りで熱心に話し、日頃の学習の成果を披露してくれました。小学校1年生から3年生までの低学年カテゴリー、4年生以上の高学カテゴリーに分け、さらに家庭で日本語を話さないグループと、家庭で日本語を話すグループに分けることで審査の公平を期しました。カテゴリー1(家庭で日本語を話さない小学1年生～3年生)4名、カテゴリー2(家庭で日本語を話す小学1年生～3年生)14名、カテゴリー3(家庭で日本語を話さない小学4年生以上)10名、カテゴリー4(家庭で日本語を話す小学4年生以上)12名、4カテゴリーで計40名、各発表者のお話の制限時間を2分としました。日本語を外国語として学校で学んでいるお子さん、日本をヘリテージ・ランゲージ(継承言語)としてご家庭でご使用のお子さん、いずれにしても、第二言語でスピーチをすることはたいへん勇気のいることで、人前でスピーチをするとすると、その困難さはいっそうのことです。それにもかかわらず、とてもすばらしい出来映えでした。学校やご家族をはじめ、約120名の方々の応援で盛会となりました。本大会に出場するために練習を積んできた出場者の皆さん一人ひとりの健闘を讃えたいと思います。



第46回小学生日本語お話大会
小学生1年生～3年生

お話大会は今回が2回目のご参加で審査員長をお務めになった在サンフランシスコ総領事館の永吉昭一首席領事もその日本語スピーチレベルの高さに改めて感銘していらっしゃいました。首席領事からは「歴史、伝統あるお話大会の成功は当地での日本のプレゼンスを高めるだけでなく、これからの日米関係にも好影響を与えることは疑いない」と称賛のお言葉をいただきました。

審査は、前述の永吉首席領事を委員長として、日系地域社会で活躍しているリーダー、日本語の普及に従事している地域の日本語教師の方に依頼し、入賞者を選出しました。北加日本語教師会ばかりでなく加州日本語教師会でも役員をお務めの伊藤潤子先生 (UC Davis) には日本語教師を代表して審査員をお務めいただきました。高松信子先生 (サンフランシスコ州立大学、金門学園など) には北加日本語教師会を代表して受付などのお手伝いをいただきました。入賞者には賞状と賞品そしてトロフィーを授与、各カテゴリーで1名に特別賞を授与、参加者全員にも賞状、参加賞、そしてトロフィーを授与することで、入賞者と遜色のないようにし、教育的にも配慮しました。

大会委員長は3年連続で南雅彦 (サンフランシスコ州立大学) が務めました。なお、今回の結果は下記の通りです。この場をお借りして、後援団体、関係者、審査員の方々、多くの方々のご協力のおかげで、「第46回小学生お話大会」が無事に開催できましたことを心より感謝申し上げます。

(南 雅彦)

カテゴリー 1：家庭で日本語を話さない小学1年生～3年生

一等賞: セリム・リチャーズ

(Grade 3, Clarendon JBBP Elementary School)

「ぼくのひらめきのもと」

二等賞: ザーラ・アリ・ダーディ

(Grade 3, Clarendon JBBP Elementary School)

「大きなまちがい」

三等賞: キヨミ・ダラスキッド

(Grade 3, Kinmon Gakuen)

「おばあちゃんへの手紙」

特別賞: マサオ・リー

(Grade 3, Sakura Gakuen)

「ウルトラマン たい 仮面ライダー」

カテゴリー 2：家庭で日本語を話す小学1年生～3年生

一等賞: 玖・元音・ディフェポレス

(Grade 3, eLoha Japanese Classes)

「行ってみたい国 ペルー」

二等賞: 西岡 莉里

(Grade 2, American International Montessori School)

「ミツバチ」

三等賞: フジイ 真育

(Grade 2, Sakura Gakuen)

「ひみつのえんぴつ」

特別賞: エヴァン・優蔵・ファルコナー

(Grade 3, American International Montessori School)

「プラスチックスープ」

カテゴリー 3：家庭で日本語を話さない小学4年生以上

一等賞: タケダ マユミ

(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)

「私の特別な場所」

二等賞: ジョセフ・ルイ

(Grade 5, American International Montessori School)

「宇宙の研究」

三等賞: アビヤ・パダトゥーリ

(Grade 5, American International Montessori School)

「アメリカをよりよい国に」

特別賞: ユイン・ヴァンホルダー

(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)

「くるみ割り人形の舞台裏」

カテゴリー 4：家庭で日本語を話す小学4年生以上

一等賞: 森本 杏樹

(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)

「おじいちゃんが残してくれたもの」

二等賞: 宮崎 凜奈

(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)

「シンクロナイズドスイミング」

三等賞: ヒュー・ムーア

(Grade 4, eLoha Japanese Classes)

「いろはと僕」

特別賞: シュナイダー 輝栄

(Grade 5, Sakura Gakuen)

「ぼくの心の宝物」

The 46th Annual Japanese Speech Contest for Elementary School Students

On Sunday, March 4, 2018, the Consulate General of Japan in San Francisco, the Northern California Japanese Teachers' Association, and the Japanese American Association of Northern California (JAANC: Hokka Nichi Bei Kai) co-organized the 46th Annual Japanese Speech Contest for Elementary School Students at the Japanese Cultural and Community Center of Northern California (JCCNC). The stormy weather that hit the San Francisco Bay Area in the middle of the week was luckily over, and as many as 40 students from 9 local elementary and Japanese language schools (American International Montessori School, Clarendon JBBP Elementary School, eLoha Japanese School, Kinmon Gakuen, Little Angeles Japanese School, Pine Japanese Language Afterschool, Rosa Parks JBBP Elementary School, Sakura Gakuen, San Mateo Nippon Gakuen) participated in the contest and demonstrated the results of their Japanese studies at this year's competition. An audience of approximately 120 people, including family, friends, and Japanese teachers, came out and cheered on the contestants. The contestants had devoted a lot of hard work into their speeches, and enthusiastically spoke on a variety of topics, with the support of teachers and family members. We appreciate the work of the judges and the donations received from various firms and individuals. Thank you to the contestants, schools, judges, sponsors, and everyone else who helped make this year's contest a great success.

(Masahiko Minami)

Category 1: Students who come from a background where Japanese is not spoken at home (Grades 1-3)

1st Place: Selim Richards

(Grade 3, Clarendon JBBP Elementary School)
"How I Get Inspired"

2nd Place: Zaara Ali Dhaddey

(Grade 3, Clarendon JBBP Elementary School)
"The Big Mistake"

3rd Place: Kiyomi Dallaskidd

(Grade 3, Kinmon Gakuen)
"Letter to Grandmother"

Special Recognition: Masao Li

(Grade 3, Sakura Gakuen)
"Ultraman vs Kamen Rider"

Category 2: Students who come from a background where Japanese is spoken at home (Grades 1-3)

1st Place: Kyu Gento Dhppeauzez

(Grade 3, eLoha Japanese Classes)
"Peru: My Dream Destination"

2nd Place: Lili Nishioka

(Grade 2, American International Montessori School)
"Honey Bee"

3rd Place: Mike Fujii

(Grade 2, Sakura Gakuen)
"Secret Pencil"

Special Recognition: Evan Yuzo Falconer

(Grade 3, American International Montessori School)
"Plastic Soup"



第46回小学生日本語お話大会
小学生4年生以上

Category 3: Students who come from a background where Japanese is not spoken at home (Grade 4 and above)

1st Place: Lauren Mayumi Takeda
(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)
"My Special Place"

2nd Place: Joseph Lui
(Grade 5, American International Montessori School)
"Space Research"

3rd Place: Avya Poddatoori
(Grade 5, American International Montessori School)
"How to make Obama care better for America"

Special Recognition: Jin Vanholder
(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)
"Nut Cracker Behind-the-Scene"

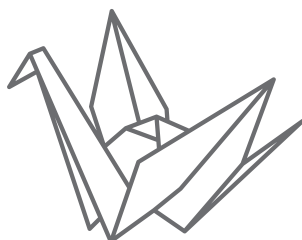
Category 4: Students who come from a background where Japanese is spoken at home (Grade 4 and above)

1st Place: Anju Manfred
(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)
"Do You Remember?"

2nd Place: Lina Miyazaki Salamon
(Grade 5, Clarendon JBBP Elementary School)
"Synchronized Swimming"

3rd Place: Hugh Seitaro Moore
(Grade 4, eLoha Japanese Classes)
"eLoha and Me"

Special Recognition: Kai Schneider
(Grade 5, Sakura Gakuen)
"My Treasure"



桜祭りにてアイスクリーム販売

4月14,15日&21,22日の2週末桜祭りがあり、恒例のアイスクリームとお団子の販売をしました。今年も理事の方々、ワシントン高校の生徒達にボランティア参加していただきました。一週目の日曜日の午後は雨に降られましたが、それ以外の日は気温も上がり、最終日の午後2時過ぎにアイスクリームもお団子も完売しました。売り上げ利益の50%をワシントン高校の夏の日本への交換留学のために寄付いたしました。(千石)



ワシントン高校の学生達と



みたらし団子完売の大盛況

桜祭り茶会開催 4月14日、15日

今年も北加日米会ティーソサエティーでは、日本町桜祭りの催し物として2日間にわたり、日米会のお茶室“観桑庵”にてお茶会を催しました。日本町は春日和に恵まれ超満員の人出で、お茶席も満席でした。

4月14日(土曜日)は表千家の担当で薄茶4席を設け(正午、1時、2時、3時—参加者は総合計59名)、お道具も桜の季節に合わせた物を使用しました。掛物は前大徳寺 喝堂筆の“山花開似錦”をお床にかけました。山花は錦のように咲き乱れる。と言う意味のものです。

特に今年が高橋Foundationからのグラントで新たに購入したお釜(流儀に關係の無い物)と桜模様の主茶碗を使用してお茶会で、お菓子は日本町にある勉強堂製のピンク、白羽二重を使用致し、お客様に薄茶一服を楽しんで頂きました。

表千家担当者: 関野、田中、毛利、坂倉、宇井、前田、吉村、大久保、上田
日米会受付担当: 西沢会長、田中、上田 (敬称略)

先生方そしてお手伝いの皆様に厚く御礼申します。
上田(表千家)

桜祭二日目の4月15日(日)は、12時席から満員になり、1時・2時・3時席とも毎回全員が畳に座り、床の間の軸や花や香合等々の説明を聞きながら、お茶の心を堪能していただきました。今回、初めて江戸千家の方に一席目のお点前をしていただき、残りの3席は裏千家の方が担当いたしました。
(島邊美紀子)

桜祭茶会 日米会ティーソサエティー主催: 観桑庵

担当: 表千家

日時: 2018年4月14日(土)
正午、1時、2時、3時 (4席)

会記:

掛物	前大徳寺 喝堂筆	山花開似錦
花入	置花入 焼杉板シキテ	花 ときのもの
香合	桜香合	
帛紗	清芳文字乱菊絵染帛紗 大阪有香製	
	表千家同門会兵庫県支部 20周年記念	
	即中齋宗匠、而妙齋宗匠御合筆	
釜	阿弥陀堂	菊地浄慶造
炉縁	真塗無地	
水指	付近江八景 藤城	
茶器	即中齋好 春誰が袖 輪島美峰	
茶碗	主: 黄仁清 桜花茶碗 小手鞠窯	
	替: 夜桜 楽入作ほか	
茶杓	銘 阿露波 功夫 織 (熊倉功夫)	
	ハワイ表千家同門会支部設立 45周年記念品	
建水	唐銅エフゴ	
蓋置	雪洞 平安作り	
菓子器	即中齋好 独楽食籠 友齋作	
	独楽模様	
菓子	ピンク、白羽二重 勉強堂製	
薄茶	而妙齋好 又玄 小山園詰	



桜祭茶会 日米会ティーソサエティー主催：観桑庵

担当：裏千家

日時：2018年4月15日(日)

正午、1時、2時、3時(4席)

会記：

臨和軒(広間) Rinwaken

床 花鳥楽風月(Kacho Fugetsu o Tanoshimu)

裏千家14代淡々斎御染筆

(Urasenke 14 dai Tantsai Gosenhitsu)

花 夏はぜ(Natsuhaze)、紅椿(Benitsubaki)

花入 竹一重切(Takeichijyuugiri)

釜 阿弥陀堂釜(Amidadoukama)

菊池浄慶(Kikuchi Jyoukei)

風炉先 利休(Rikyu)

棚 淡々斎好みつぼつぼ棚

(Tantsai Konomi Tsubotsubotana)

水指 桜絵(Sakurae)

リモージュ作(Rimohjyu saku)

茶器 雪月花溜め中棗

(Setsugekkatome Chunatsume)

長谷川裕斎(Hasegawa Yusai)

茶杓 和の友(Wa no Tomo)

裏千家15代鵬雲斎大宗匠作

(Urasenke 15 dai Hounsaidaisoushou saku)

茶碗 1. 掛合わせ桜文様

(Kakeawase Sakuramonoyou)

宮川霜雪(Miyakawa Sousetsu)

2. 桜花茶碗(Ohka Chawan)

黄仁清(Ohjin Kiyoshi)

蓋置 桜ぼんぼり(Sakurabonbori)

清閑寺窯(Seikanji kama)

建水 備前餌蕃(Bizen Efugo)

水次 渦巻(Uzumaki)

菓子鉢 花型萩焼(Hanagatahagiyaki)

菓子 花見餅(hanamimochi)

勉強堂(Benkyodo)

茶 琵琶の白(Biwa no Shiro)

上林詰(Kanbayashi)

直心庵(小間) Jikishinan

掛物 長生殿裏春秋富

(Chouseidenri shunjuutomu)

裏千家16代坐忘齋お家元御染筆

(Urasenke 16 dai Zabousai Oiemoto Gosenhitsu)

短冊(Tanzaku)

香合 なすの香合(Nasu no Kogo)

花 みやこわすれ(Miyako Wasure)

第5回お茶三昧会議のご報告

去る4月29日(日)にサンフランシスコ州立大学において第5回お茶三昧会議が北加日米会の広報後援を受けて開催されましたので、ご報告します。同大学のカレッジオブリベラルアンドクリエイティブアーツ、武山日本文化センター、近代言語文学部、およびサンフランシスコ大学の近代言語学部の共催で、今回のテーマは「茶の湯の食文化：茶、和菓子、懐石/会席料理」。親しみやすいトピックであったためか、参加者187名の大盛会でした。

まず一流の講師陣による濃茶・薄茶の化学的見地からの美味しい点て方の紹介、お茶の栄養素の分析、神道の捧げ物から懐石料理に至る和食の歴史、季節による茶懐石の献立紹介という4つの講義があり、東京竹葉亭の料理長による「春」のお料理実演と、京都御菓子丸の和菓子作りの実演が続きました。昼休みには、東京竹葉亭出品の豪華な「春」の食器漆器類と半泥子廣永窯の作品の展示会、有機栽培のお茶を石臼で挽く体験コーナーが設けられ、御菓子丸特製のお菓子と京都柳櫻園の抹茶が参加者に振舞われました。会議後、夕食懇親会がありました。

北加日米会の会員様にも多数ご来場いただきましたほか、次の会員諸氏に呈茶などにご協力を賜りました。関野ツル子氏、ラリス・ジョン氏(撮影)、上田孝子氏、坂倉祐幾子氏、田中真由美氏、前田浩子氏、宇井元美氏、ポール・ガニア氏(翻訳紹介)、大久保真希子様。以上お名前を記してご奉仕に感謝申し上げます。

来年のお茶三昧会議は2019年4月28日(日曜日)に「世界交易と茶の湯:シルクロードと大航海時代」というテーマで行います。また北加日米会様のご後援をよろしくお願い申し上げます。

(マッキオン みどり)



第5回お茶三昧会議

松本梅頌師匠の三味線演奏会ご報告

恒例の松本梅頌師匠による、三味線演奏会が5月19日(土)に開催されました。今年は奥様(松本容司子さん)もご一緒に訪米されて、ご夫妻が奏でる三味線・尺八や奥様の民謡による演奏会となりました。奥様の民謡への梅頌師匠の三味線伴奏や、梅頌師匠の唄や尺八への奥様の三味線伴奏は、例年の独演会にはない雰囲気醸し出し、仲の良いご夫婦の共演を、観客の皆様は堪能されていたようです。

(島邊美紀子)

Report of Shamisen Concert by Mr. Baisho Matsumoto, Shamisen Master

The Shamisen Concert was held on May 19 (Sat) '18 from 1:00pm by Mr. Baisho Matsumoto, Shamisen Master as annual events. Especially Mrs. Yoshiko Matsumoto, his wife visited California together in this year and she joined his concert with singing traditional Japanese folk songs accompanied on the Shamisen by him. When he played Shakuhachi or sang traditional Japanese ballad songs, she accompanied him on her Shamisen also. The excellent conjugal relationship created wonderful circumstances of his concert and audiences might enjoy comfortably in their performances.

(Miki Shimabe)



お知らせ

日米会テイスサエテイー主催の 納涼茶会のお知らせ:

7月8日(日)-1時、2時、3時、-3席

場所: 北加日米会 "観桑庵"

担当: 裏千家

ドナーション: \$ 15

新入会員

Mr. Wendell G. Goleta

Mr. Jason Dusek

Ms. Michiyo Igusa

Ms. Ikuko Thomas



北加日米会会報は、年4回(3月1日、6月1日、
9月1日、12月1日)発行の予定です。
お知らせやグループの活動報告等の記事も
募集しております。どうぞ下記までお寄せ下さい。

北加日米会 Hokka Nichi Bei Kai
1759 Sutter Street, San Francisco, CA 94115
Tel: (415) 921-1782
Email: hokka.nichibeikai@yahoo.com
<http://www.nichibeikai.org>